

令和元年度 広島県管理河川大規模氾濫時の減災対策協議会  
(西部建設事務所管内【東ブロック】)  
議事概要

日 時：令和元年 6 月 11 日（火） 14：00～14：50

場 所：広島県東広島庁舎 会議棟会議室

出席者：別紙出席者一覧のとおり

【決定事項】

- ・取組方針の見直し及び平成 30 年 7 月豪雨を踏まえた具体的な対応について了承した。
- ・規約の改正をした。

【意見交換等】

- 呉市：資料 2 の 9 頁⑦「水位情報の提供」について、危機管理型水位計の情報は国のホームページで閲覧できるが、県のホームページではできないのか。情報を一元化した方がわかりやすいので、たとえば国のホームページのリンクを掲載するなどの措置をしてほしい。  
事務局：たしかに、現在県のホームページでは閲覧できないが、今後情報の一元化に向けて検討したいと考えている。
- 呉市：取組方針にダムの記事をいれなくてよいのか。呉市では野呂川ダムや二級ダムなどがあり、ダムの放流の影響を直接受ける河川があるため、住民に周知する情報の中にダムの情報も追加することを検討してほしい。  
事務局：ダムの情報については、国から通知も出ているので、検討しているところである。  
土木建築局長：ダムの放流量が、そのまま水位に影響する場合としない場合があると思う。その点に留意して、ダムの放流量と連動させるかは検討する。  
オブザーバー：国では多機関連携タイムラインを作成しており、その構成機関にはダムや発電ダムも含まれており、どういう行動をしていくのか示されている。ダムの下流の住民は、このタイムラインにより行動していくことになる。たしかにダムの洪水調節に関する情報は、避難につながる重要な情報であると思うので、フォローアップの中で活かしていけたらと思う。  
気象庁：ダムの放流量を加えた水位と、洪水予防の水位に齟齬が生じることになるため、指定河川との調整が必要であると思う。

令和元年度 広島県管理河川大規模氾濫時の減災対策協議会(西部建設事務所管内【東ブロック】)  
出席者名簿

<委員>

機 関 名	委 員	出 席 者		備 考
		役 職	氏 名	
呉市	市 長	危 機 管 理 監	関 川 秀 樹	代理
竹原市	市 長	副 市 長	田 所 一 三	代理
東広島市	市 長	総 務 部 長	倉 本 道 正	代理
大崎上島町	町 長	欠 席		
気象庁 広島地方気象台	台 長	防 災 管 理 官	山 野 浩 一	代理
広島県 土木建築局	局 長	局 長	齋 藤 博 之	
広島県 西部建設事務所呉支所	支 所 長	支 所 長	中 本 勝	
広島県 西部建設事務所東広島支所	支 所 長	支 所 長	重 政 英 治	

<オブザーバー>

所 属	出 席 者		備 考
	役 職	氏 名	
国土交通省 中国地方整備局 河川部	地 域 河 川 課 長	大 久 保 雅 彦	
広島県 危機管理監 危機管理課	欠 席		